

私の母校は各学年 2 クラス、全学年合わせても 6 クラスと小規模な中学校です。だからこそ、「生徒と教師の距離の近さ」「教職員の連携の良さ」「地域の方々との関わりの深さ」が良く分かりました。

「生徒と教師の距離の近さ」は、担当教員の姿から学びました。朝学活、昼食、昼休み、掃除、終学活、など授業時間以外のすべての時間を生徒とのコミュニケーションに費やしていました。担任クラスだけでなく、全生徒との会話を常に心がけていることが行動で伝わってきました。担当教員から「生徒のことをよく見るだけじゃなく、声をかけて気持ちを知ることが大事」だと教えていただきました。生徒観察はしっかりしてきたつもりでした。でも、言葉で聞かなきゃ分からないことをおろそかにしてしまっていたことに気が付きました。保健体育の教師は、生徒の生活に大きく関わってくるからこそ、生徒それぞれの日常の様子を把握することで、授業に活かすことができると学べました。

「教職員の連携の良さ」は、発達障がいのある生徒の対応から学びました。この生徒は何かの拍子で、授業中、教室から抜け出してしまうことが何回かありました。そのときの情報共有の速さに毎回驚きました。担任、教科担当、特別支援担当、学年主任、保健室の先生、など動ける教師全員でその生徒のフォローに入っていました。アイスブレイクを終え、教室に戻った後も、生徒の様子を共有しあい、1 日かけて全員で様子を見回っていました。規模の小さい学校では、教職員の人数も少ないですが、その分、教師間の連携がよくとれているように感じました。「教職員の連携の良さ」は生徒が過ごしやすい学校を実現するために大切なことで、規模の大きな学校に就くことになっても、意識して動けるようになりたいと思いました。

「地域の方々との関わりの深さ」は、学校の花壇の植え替え活動、プール掃除を通して感じました。学校の花壇は、委員会活動の一環として行われているのですが、毎回地域住民の方々が進行を努めてくださるそうです。用具の貸し出し、花の植え方、お水のあげ方、など教えてくださり、一緒に植え替えを行いました。プール掃除では、教職員全員参加で放課後に行うものだと聞いていました。ここにも地域住民の方々がお手伝いをしに来てくださいました。教職員と同じくらいの人数が手伝ってくださり、全員が楽しそうに生徒のために働いてくださいました。学校関係者だけで済むような活動にも、必ず地域の方々がお手伝いを買って出てくださると聞きました。自分の地域に住む子どもたちのため、ただそれだけで動いてくださる方がこんなにも多いということが、教師側に立って改めて実感出来ました。そのような環境を大事にすべく、中学校から地域の方々へお礼をするイベントも実施しているそうです。「地域の方々との関わり」は学校運営においてとても重要になってきます。この関わりを大切に繋いでいくために、協力要請に向けた計画の徹底、イベント参加に向けた生徒の意欲向上など、教師の役割の大きさに気づくことができました。

授業作りについては、「生徒の実態に応じた授業作り」「授業中の生徒指導の大切さ」を学びました。

「生徒の実態に応じた授業作り」については、担当教員の授業の進め方から学びました。全学年でハードル走を実施していて、ワークシートも全学年統一したものを使っていました。最初は、先生が手を抜いているのではないかと、とも思っていました。ですが授業見学をしていると、各学年、各クラスの生徒の実態に合わせて、説明の仕方・細かさ、生徒指導の量、練習の量など、全てが違っていることが分かりました。実際に授業を進めていくと、より生徒の実態の違いが分かるようになり、授業の進め方に差が出せるようになりました。生徒との距離感を大切に

いたことが、授業作りに繋がっていました。

「授業中の生徒指導の大切さ」は、実際に授業を行うようになってから気づきました。中学校に弟が在籍しており、弟のクラスは授業をしないという対応をとっていただきました。そのため弟のクラスは授業見学とさせていただきました。実習生は授業が始まるとたいてい「フィードバックをもらい、次の授業に活かす」という流れになると思いますが、私の場合は「フィードバックをもらい、授業見学をし、次の授業に活かす」という学びやすい環境を得ることができました。特に私の授業の直前、直後に授業見学をすることで、私に足りないことを指摘ではなく自分で発見できたことが何よりも成長に繋がったと思います。そこで１番できていないと感じたことが「生徒指導」でした。ラジオ体操の声かけ、説明中の聞く態度、ハードルの準備片付けの積極性、練習態度、ルールの徹底、など細かい生徒指導がたくさん行われていました。ただ知識・技能を伝える授業ではなくて、体育・保健の時間を通して身に付けてもらいたい態度、について指導できることが大切だと学びました。